

菟田野の鹿革産業の
認知度をあげたい

奈良産業株式会社
南浦 良章さん



プリントを施した鹿革のバッグを紹介する南浦さん



鹿革のしなやかさを生かした手袋



鹿革のできた財布

宇陀市菟田野と 毛皮革製品について

宇陀市菟田野は、昔から毛皮革産業が盛んな土地です。原皮の輸入から、なめし加工、素材販売や縫製後の製品販売までを一貫してやっているのは全国で菟田野だけです。なかでも鹿革は、全国出荷高の90%以上を占めています。

鹿革の原皮は、主には中国やニュージーランドから輸入していますが、当社では、日本ジカでも長年培った経験と技術で商品化を目指しています。

鹿革の良いところ

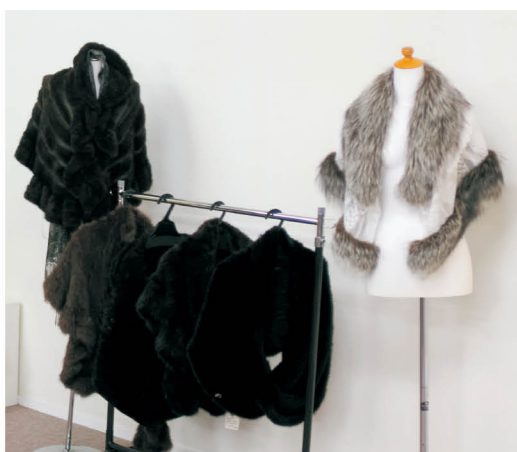
鹿革は、しなやかで肌触りが良く、吸湿性・放湿性に優れ、極細の繊維が幾層にも複雑に絡み合うことで、伸縮性にも富んでいます。

その特性を生かして、各家庭に自動車普及しだしたころは、洗車用にはやわらかい鹿革でできたセーム革がはやりました。昔から、剣道の武具や弓道の手袋にも使われてきましたが、今は、バッグや服など衣料品にも使われています。以前、メーカーからネクタイを鹿革で作りたいとの依頼にこたえ、試行錯誤しながら皮にプリントをしました。今は、バッグや手袋など鹿革にプリントしたのも作っています。

売り込みの工夫

鹿革は、素材としても良く、良い製品がたくさんあるのに、毛皮や牛革に比べると県内外であまり認知されていない現状があります。奈良県毛皮革協同組合連合会を中心に、鹿革の良さを知ってもらうために、「素材としての鹿革」のPRや、売り込みを行っています。当社でも独自にイベントに出展して、全国をまわったりもしました。そのなかでも、メーカーから新しい製品展開の相談もありました。

また、奈良県の地場産業である毛皮革を知ってもらうために、毛皮革協同組合連合会が中心となり、県内だけでなく県外でも毛皮革フェアや展示会を開催しています。毛皮だけでなく、鹿革も含めて地場産業の毛皮革製品の良さをたくさんの人に知ってもらいたいですね。



フェアでは毛皮も取り扱っている

奈良産業株式会社

所 宇陀市菟田野古市場1596-10

☎ 0745-84-4087

FAX 0745-84-3862

県内・県外で毛皮革フェアを開催しています。
奈良産業株式会社の製品も直接買うことができます。

毛皮革ファッションフェア開催!

時 1月14日(土)・15日(日) 10時~17時(15日は16時まで)

所 テクスピア大阪(大阪府泉大津市旭町) 南海本線泉大津駅すぐ

問 宇陀市菟田野毛皮革産業振興協議会 ☎ 0745-84-4059